

ほろかない

Public Relations Magazine

Horokanai



◆ 双葉保育園～節分～

CONTENTS

- 第19回統一地方選挙が実施されます… 2～3
- news spot (ニューススポット) … 4～5
- information… 6～9
- 新鮮！幌高… 10
- 年金だより… 11
- こんにちは！保健師です… 12
- NEW WIND (ニューウインド) … 13
- 議会だより… 14～23

<http://www.town.horokanai.hokkaido.jp/>

MARCH 2019

3

No.759

第19回 統一地方選挙が 実施されます



投票日

知事・道議
4月7日(日)

町長・町議
4月21日(日)

平成31年3月から5月にかけて任期が満了となることが予定されている、地方公共団体の議会の議員及び長を全国一斉に改選をします。

北海道知事選挙及び北海道議会議員選挙が4月7日(日)、幌加内町長選挙及び幌加内町議会議員選挙が4月21日(日)に実施されることになりました。

今回の統一地方選挙では私たちの身近な代表を決める選挙となりますので、皆様の貴重な一票を無駄にしないようにしましょう。

○北海道知事・北海道議会議員選挙の概要とスケジュール

	概要	期日前投票	投開票日
北海道知事選挙	北海道を1つの選挙区として、北海道知事を選出する選挙。 告示日 平成31年3月21日(木) 任期満了日 平成31年4月22日(月)	○役場1階事務分室 期 間 3月22日(金)～4月6日(土) 投票時間 8時30分～20時00分 ○朱鞠内支所 期 間 4月1日(月)～4月6日(土) 投票時間 8時30分～17時00分	4月7日(日) 投票時間 7時00分～ 18時00分 (全投票所共通)
北海道議会議員選挙 (上川地域)	北海道を47の選挙区に分け、北海道議会議員を選出する選挙。 本町は、上川地域(旭川市、名寄市を除いた上川総合振興局の市町村)選挙区となります。 定 数 3名 告示日 平成31年3月29日(金) 任期満了日 平成31年4月29日(月)	○役場1階事務分室 期 間 3月30日(土)～4月6日(土) 投票時間 8時30分～20時00分 ○朱鞠内支所 期 間 4月1日(月)～4月6日(土) 投票時間 8時30分～17時00分	開票 20時00分～ 会場 町民研修センター 大講堂

○幌加内町長選挙・幌加内町議会議員選挙の概要とスケジュール

	概要	期日前投票	投開票日
幌加内町長選挙	告示日 平成31年4月16日(火) 任期満了日 平成31年4月25日(木)	○役場1階事務分室 期 間 4月17日(水)～4月20日(土) 投票時間 8時30分～20時00分	4月21日(日) 投票時間 7時00分～ 18時00分 (全投票所共通)
幌加内町議会議員選挙	定 数 9名 告示日 平成31年4月16日(火) 任期満了日 平成31年4月30日(火)	○朱鞠内支所 期 間 4月17日(水)～4月20日(土) 投票時間 8時30分～17時00分	開票 20時00分～ 会場 町民研修センター 大講堂

選挙名	用件
北海道知事選挙	満18歳以上の日本国民で、引き続き3箇月以上北海道内に住所を有する者
北海道議会議員選挙	
幌加内町長選挙	満18歳以上の日本国民で、引き続き3箇月以上幌加内町に住所を有する者
幌加内町議会議員選挙	

投票できる方

選挙で投票するには、選挙人名簿に登録されていなければなりません。

選挙人名簿は各選挙時や年4回の定時登録により名簿の調整をおこなっています。

なお、今回の選挙で投票できる方は、左記のとおりです。



知っておきたい選挙運動！



明るい選挙キャラクター
選挙のめいすいくん

選挙運動とは…？



特定の選挙で、特定の候補者の当選を目的として、得票を得るために直接もしくは間接に働きかける行為をすることをいい、選挙の公正を確保するため、法律で選挙運動が出来る期間や方法など一定のルールを設けています。

また、選挙運動前の選挙運動は事前運動として常時禁止されています。

選挙運動が行われている期間

知事選挙

3月21日(木) から4月6日(土) まで

道議選挙

3月29日(金) から4月6日(土) まで

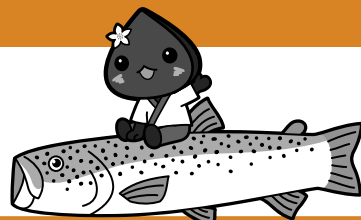
町長選挙・町議選挙

4月16日(火) から4月20日(土) まで

選挙運動の手段

候補者が行える選挙運動は、ポスターや葉書を送付するなどの「文書図面」によるものと、街頭演説などの「言論」によるものになっています。

また、統一地方選挙は前回からインターネットを用いた選挙運動をすることが出来るようになっています。



文書図面による主な選挙運動

選挙運動用通常葉書

郵便局で「選挙用」としての扱いをしてもらいます。

ただし、選挙の種類により制限枚数が異なります。

選挙運動用ビラ

国政選挙及び北海道知事選挙・幌加内町長選挙にて配布することが可能となりますが、規格・枚数には制限があります。

選挙事務所看板類・選挙運動用自動車

規格や数などに制限があります。

選挙運動用ポスター

幌加内町選挙管理委員会が設置する公設ポスター掲示場などに掲示することが出来ます。ただし、公設ポスター掲示場以外の設置場所や規格・枚数には制限があります。

インターネット等の利用

ウェブサイトなどを用い、選挙運動のために使用する文書図面(ビラ・ポスターなど)を掲示することが出来ます。

ただし、ウェブサイトに掲示されている文書図面を印刷し、配ることは違反となります。また、ウェブサイト上のなりすまし、誹謗中傷も違反となりますので注意が必要です。

言論による主な選挙運動

街頭演説

街頭又は広場などで、選挙運動のための演説を街頭演説といいます。なお、街頭演説をする際には選挙管理委員会から交付された標識を掲げることとなっております。

また国や地方公共団体が所有管理している建物などでは禁止されています。

個人演説会

候補者が有権者に投票依頼や公約など、選挙運動のため自ら開催するものです。

なお、候補者以外は開催できません。

連呼行為

候補者の氏名などを繰り返して言うことが連呼行為です。

個人演説会や街頭演説、選挙運動用自動車以外で行うことは禁止されています。

※上記は選挙運動期間中

午前8時～午後8時まで行うことが出来ます。

選挙運動期間中には どのようなことが禁止されているの？

戸別訪問

投票依頼など選挙運動の目的で戸別に有権者の家などを訪問する行為。

飲食物の提供

選挙運動に関して、候補者だけでなく全ての人が湯茶及びこれに伴い日常用いられている程度の菓子以外の飲食物を提供する行為。(運動員・労務者に対して制限範囲内で弁当を提供することは認められています。)

署名運動

選挙に関して、投票を得るためなどの目的で有権者に対して署名運動をする行為。

氣勢を張る行為

選挙運動のために自動車を連ねるなどとして氣勢を張る行為。

買収・供応

特定の候補者選挙運動の目的で、有権者等に対して金銭や物品を与えたり、供応接待する行為。

選挙後のあいさつ行為

選挙後に当選祝賀会その他集会を開催する行為。

自由に行える選挙運動

選挙運動期間中、未成年者や選挙運動が禁止されている一部の公務員などを除き誰でも行うことが出来ます。

個々面接

路上などでたまたま出会った知人などに、その機会を利用して、投票の依頼をすること。

電話

電話により投票依頼すること。

幕間演説

婦人会などの集会、会社などの休み時間等にたまたまそこに集まっている人を対象におこなう選挙運動のための演説すること。

以上のようなことが選挙期間中に行われる場合があります。ご不明な点などがある場合は選挙管理委員会事務局(TEL: 0165-35-2121)までお問い合わせください。



剣道少年団 第34回士別市防犯少年剣道大会

12月2日(日)に士別市勤労者センターにて第34回士別市防犯少年剣道大会が行われました。

この大会では、朝日、士別、和寒、幌加内の剣士が集まり、お互いに日頃の稽古の成果を出し合いました。そして幌加内の子供たちは、全員が入賞という結果で2018年最後の大会を締めくくりました。

各部門の成績は以下の通りです。

個人戦

基本試合の部	優勝	高橋 駿仁	幌加内小5年
小学生低学年の部	3位	森崎優美子	幌加内小3年
小学生高学年の部	優勝	野原 誠也	幌加内小5年
	準優勝	中村 大樹	幌加内小6年
中学生の部	3位	中村 星花	幌加内中2年

団体戦

小学生低学年の部	準優勝	幌加内
	松本宝夏、森崎優美子、稲見拓真	
小学生高学年の部	優勝	幌加内B
	野原誠也、野村埜明	
	3位	幌加内A
	中村大樹、野村啓道、安藝みなみ	



スリランカ王室が 幌加内町を視察

道産の魅力や観光資源、特色ある市町村の調査・発見のため、スリランカ王室の一員であるセイロン・ドイツ技術学院会長のパンドゥ・バンダラナイケ氏と、スリランカ国の技能開発及び職業訓練省大臣のチャンディマ・ウィーラコッディ氏が1月29日(火)に幌加内町に来町されました。

両氏に、本町の特産品である“そば”をより知ってもらおうと、せいわ温泉ルオントで料理長の菅原志郎氏が、そば打ち台の前に立ち、工程を一つずつ丁寧に説明しながらそば打ち披露。その後、季節の野菜を添えた天麩羅や、塩豚ベースのつゆやカモ出汁ベースのつゆを用意し、両氏に打ち立てのそばを味わっていただきました。

その後、豪雪を見るのは初めてという両氏に、本町の冬の魅力や昨年の道内積雪記録の更新、除雪体制などを説明後、除雪機(ロータリー・ダンプ)に試乗していただき、本町の魅力をPRすることができました。



健康寿命の延伸を 目指して!!

町の地域包括支援センターが毎月2回開催している健脚クラブに参加してみました。

健脚クラブでは、血圧測定や問診などを行い、その後参加者の皆さんと一緒に、脳トレから始まり、身体全体を使う運動、様々なレクリエーションを行っています。はじめは「簡単だな」と思っていたのですが、徐々に難易度が上がり、意識して体を動かす難しさに気づかされ、1時間30分程の運動でしたが、運動の必要性を実感しました。

運動に興味のある方、健康増進を図ってみたい方は必見です。ぜひ一度見学してみたいはいかがでしょうか？



写真：健脚クラブのみなさん

写真：左から、(株)興和総合研究所 代表取締役 大和田善男氏、通訳 ラキプリア・アトコ-ララ氏、スリランカ王室(セイロン・ドイツ技術学院会長) パンドゥ・バンダラナイケ氏、細川町長、技能開発及び職業訓練省大臣 チャンディマ・ウィーラコッディ氏、(株)恵千フーズ 代表取締役 石川雅人



菅原 さくらちゃん

Welcome
BABY

子育て支援の一環としてお子様の誕生に際し、お祝いの記念品を贈呈する「ウェルカム赤ちゃん事業」が実施されました。

細川町長より、メッセージカードと名前と誕生日が底に印字されたククサのマグカップがそれぞれ手渡されました。

※ククサのマグカップ…白樺の木のコブから作られるカップで、北欧の国、フィンランドでは「贈られた人は幸せになる」と言い伝えられています。

伊藤 こうたろう
孝汰郎くん中川 さあや
桜絢ちゃん

町内のアルペンスキーヤー 全国大会出場！！



幌加内中学校（校長：石橋克敏）の竹谷紗里依さん（2年生）が、新潟県苗場スキー場で開催の第56回全国中学校スキー大会の出場権を勝ち取り、細川町長を表敬訪問しました。

竹谷選手は、「昨年も全国大会に出場しましたが、思うような結果が残すことができなかったのが、今年は10位以内に入賞し、ジュニアオリンピックの出場権を勝ち取りたい」と意気込みを述べ、細川町長より「めったにできない経験。緊張に打ち勝つのも実力のうち」と鼓舞していただきました。

全国大会は2月4日から開催され、竹谷選手は、7日の女子ジャイアントスラローム競技に出場。今回の大会では、国際大会でも使用する難易度の高いコースにも関わらず、176人中36位と大健闘しました。

また、幌加内中学校出身の別部龍星さん（砂川高等学校3年生）が、先に旭川市で行われた第71回北海道高等学校スキー競技選手権大会の男子ジャイアントスラローム競技で5位入賞を果たし、初めて全国大会へのキップを手に入れました。

全国大会は2月8日から開催され、別部選手は、10日の男子ジャイアントスラローム競技に出場。初出場にも関わらず165人中61位という結果を残しました。



写真：竹谷選手表敬訪問時



写真：竹谷紗里依選手



写真：別部龍星選手

ご厚志に感謝します

◆ふるさと納税◆

～ 12月分の寄付申出状況 ～

12月分の申出状況は《312件》ありました。たくさんの応援メッセージが幌加内町の力になり励みになります。

※広報掲載希望者のみ掲載させていただいております。

12月 2日	諸見里安正	様	(沖縄県)
12月 2日	三澤 昌司	様	(東京都)
12月 4日	城田 明彦	様	(群馬県)
12月 4日	澤瀬 孝範	様	(北海道)
12月 5日	道岸 唯一	様	(神奈川県)
12月 7日	藤井 弘子	様	(東京都)
12月 8日	武田 恵美	様	(北海道)
12月 8日	池田 靖	様	(神奈川県)
12月 8日	上蘭 裕子	様	(神奈川県)
12月 9日	橋本 亨	様	(千葉県)
12月 10日	近田 正孝	様	(愛知県)
12月 10日	福澤 義雄	様	(千葉県)
12月 11日	星野 恵子	様	(東京都)
12月 12日	河本 紀子	様	(北海道)
12月 15日	田川 学	様	(茨城県)
12月 16日	五十嵐淳哉	様	(東京都)
12月 17日	上川 渉	様	(栃木県)
12月 19日	佐々木英典	様	(北海道)
12月 19日	長谷川 洋	様	(三重県)
12月 22日	池田 靖	様	(神奈川県)
12月 30日	馬場 保宏	様	(埼玉県)
12月 31日	新井 静香	様	(山梨県)
12月 31日	加藤 正晴	様	(千葉県)



平成30年4月～12月までの寄付申し込み件数は
《1203件》です。

道の駅クーポン

日頃より、道の駅「森と湖の里ほろかな」をご利用いただきありがとうございます。道の駅では、町民の皆様に対して毎月クーポンを発行することといたしましたので、ご利用いただけますようお願いいたします。

せいわ温泉
ルオント入浴料
大人500円→400円
子供250円→200円
そばジェラート
50円引き
平成31年4月30日まで有効
※有効期限内、何度でも
利用可。
他サービス券等の併用不可

※クーポンは切り取り、ご提示願います。

平成31年度自衛官等募集案内

●一般曹候補生

応募資格…日本国籍を有し

採用予定月の1日現在、

18歳以上 32歳以下の男女

受付期間…3月1日(金)～5月15日(水)

試験期日…第1次試験：5月25日(土)

試験会場…陸上自衛隊旭川駐屯地(旭川市春光町)

●お問い合わせ先

自衛隊旭川地方協力本部 南地区隊 (0166-54-5617) 又は、役場窓口まで

士別警察署かわら版

融雪期における各種事故防止!

これからの季節は、寒暖の差が大きくなり、氷のようになった屋根の雪が落ちてきて下敷きになったり、屋根の雪下ろし中の転落によって命を落とすなどの事故が多く発生していますので、次の点に注意しましょう。

- 屋根の雪は早めに下ろしましょう。
- 雪下ろし作業は、転落防止の措置を講じ複数人で行いましょう。
- 危険な軒下は歩かないようにしましょう。

少年非行・犯罪被害の防止!

「さしのべる 手のぬくもりを どの子にも」

○ 万引きは犯罪!

万引きをする。万引きの見張りや命令をする。盗んだ物を買うことや、もらうことは全て犯罪になります。

○ インターネットの世界は危険がいっぱい

インターネットは、相手の名前や顔が分からない分、恐ろしい犯罪や罠が潜んでいます。SNSやゲームサイトで知り合った相手に、だまされたり、おどされたりして自分の裸の画像などを

送る「自画撮り被害」が増え続けています。インターネット上で知り合った人には、「会わない」、「信用しない」、「写真を送らない」ように注意しましょう。～保護者の方へ～

○ 非行防止は家庭から

家庭は最も身近な社会です。社会のルールやマナーを守らせ、善悪のけじめをつけさせましょう。インターネットの利用に起因して、犯罪被害に遭う子供が後を絶ちません。

北海道警察官募集中!

「誰かの笑顔を守る。そんな仕事がある。」

- 願書受付
3月1日(金)～4月12日(金)
- 第1次試験日
5月18日(土)
- 第2次試験日
6月下旬～7月上旬
- 募集人数
大学卒男性115名程度、女性40名程度
高校卒男性30名程度、女性15名程度
- 受験地
旭川、名寄、稚内、留萌など
詳しくは、士別警察署ホームページをご覧ください。お問い合わせください。



問い合わせは士別警察署まで。

士別警察署 (代)23-0110

さっぽろ幌加内会定期総会及び ふるさと懇親会の開催

さっぽろ幌加内会では、以下の日程で「平成 31 年度さっぽろ幌加内会の定期総会とふるさと懇親会」を開催いたします。幌加内にゆかりのある方々に多数のご参集をお待ちしています。

【日時】 2019 年 4 月 21 日（日）

午後 11 時より総会、正午より懇親会

【会場】 ニューオータニイン札幌 2 階 北斗の間

住所：札幌市中央区北 2 条西 1 丁目 1

TEL：011-222-1111

【会費】 4,000 円

【連絡・お問合せ先】

さっぽろ幌加内会 事務局 片岸勝治

TEL：090-9080-0276

第34回東京幌加内会総会・ 懇親会のご案内

東京幌加内会では、以下の日程で「第 34 回東京幌加内会総会・懇親会」を開催します。幌加内にゆかりのある方々に多数のご参集をお待ちしております。

【日時】 2019 年 5 月 19 日（日）

11 時 00 分～14 時 00 分

【会場】 主婦会館プラザエフ

（東京都中央区・JR 中央線「四ツ谷駅」）

【連絡・お問合せ先】

東京幌加内会会長 森谷 寛

TEL：090-4925-6072

町立幌加内診療所の 診療体制が変わります



平成 31 年 4 月 1 日より、以下のとおり診療体制が変わりますので、お知らせします。

曜日		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
時間・内容						
9:00 ～ 12:00	外来	森崎医師	森崎医師	森崎医師	山田医師 大山医師※ 1	森崎医師
	検査等			大山医師※ 1 菊地医師※ 2	森崎医師	
14:00 ～ 17:00	外来	森崎医師	休診	大山医師	休診※ 3	森崎医師
	予約外来		予防接種 15:00 ～ 16:30	消化器系※ 2	心エコー※ 4	

※ 1 大山医師は水曜日を担当しますが、菊地医師の週は木曜日にも担当します。

※ 2 菊地医師は毎月第 3 水曜日を担当します。（午後の予約外来も担当します）

※ 3 木曜日午後の外来は休診としますが、急患等には対応いたします。

※ 4 木曜日午後の予約外来は山田医師が担当します。

後期高齢者医療制度のお知らせ

～ 高額介護合算療養費について ～

■ 高額介護合算療養費について

医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減する制度です。

同じ世帯の被保険者が、1年間に支払った後期高齢者医療制度と介護保険の自己負担額の合計が限度額を超えたときは、その超えた額が後期高齢者医療制度及び介護保険から支給されます。なお、手続きには市区町村窓口への申請が必要となります。

- 後期高齢者医療制度または介護保険の自己負担額のいずれかが0円の場合は対象となりません。
- 支給額が500円以下の場合には支給されません。

◆ 自己負担限度額表

【1年分の自己負担額の計算期間：8月1日～翌年7月31日】

負担割合	区分		自己負担額の合計の基準額
3割	現役並み所得者（※1）		【課税所得 690 万円以上】 212 万円
			【課税所得 380 万円以上】 141 万円
			【課税所得 145 万円以上】 67 万円
1割	一般		56 万円
	住民税非課税世帯	区分Ⅱ（※2）	31 万円
		区分Ⅰ（※3）	19 万円

※1 現役並み所得者の限度額は、平成30年8月以降から変更となります。

※2 世帯全員が住民税非課税で区分Ⅰに該当しない方

※3 世帯全員が住民税非課税であり、世帯全員の所得が0円（公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下）、または老齢福祉年金を受給している方

申請される方は、幌加内町役場住民課後期高齢者医療係までお申し出ください。

■ 高額介護合算療養費勧奨通知の発送時期について

高額介護合算療養費の勧奨通知は、支給対象となる方に例年1月～2月に発送していましたが、平成29年度分（計算対象期間：平成29年8月1日～平成30年7月31日）は、3月～4月に発送予定です。

お問い合わせ先

北海道後期高齢者医療広域連合

〒060-0062

札幌市中央区南2条西14丁目 国保会館6階

TEL：011 - 290 - 5601

お住まいの市町村

幌加内町役場住民課後期高齢者医療係

TEL：0165 - 35 - 2124

新IP告知電話機の 注意点

2月8日（金）より、順次、IP電話機の交換を行っておりますが、現在の「白い」電話機と新しい「黒い」電話機間では広報や説明会でもお伝えしましたが、電話が“できません”のでご注意下さい。

- ★ 町内の全 IP 電話の交換作業は 3 月末に完了する予定です。
- ★ IP 電話が使えない時は、NTT の電話や携帯電話の利用をお願いします。



「ほろみんナビ」の運用開始のお知らせ

◎アプリ提供開始◎

新 IP 電話機と同じ内容が見られる“無料”のスマートフォンアプリが完成！

◎停電にも対応◎

停電時も役場からの防災情報が受けられます。

スマートフォンアプリ（JC-Smart）ダウンロード方法

無料 ダウンロードはこちらから

アプリストアで「JC-Smart」と検索
またはQRコードを読み取ってください。

Available on the App Store

ANDROID APP ON Google play

- (1) ホーム画面から JC-Smart アイコンをクリック
- (2) 利用規約画面が立ち上がります。
- (3) 住民の方で自身の自治体を選択します。
※ 幌加内は「ほろみんナビ」です。
- (4) 選択した自治体のスプラッシュ画面が表示されます。
- (5) アプリが起動します。

ホーム画面 → 利用規約画面（初回のみ） → 自治体別に表示 → スプラッシュ画面 → アプリトップ画面

1度設定した後、2回目以降はアプリトップ画面から起動します。

◎ 注 意 点 ◎

パケット使用料は、利用者負担となりますのでパケ放題プラン等でご利用下さい。

◎ お問合せ先 ◎ 役場 IP 電話担当 TEL 35-2121



とれたて

新鮮! 幌高

~Best Shot!~

12月18日 溪雪寮クリスマス会
クリスマスケーキや豪華な食事に生徒たちの笑顔があふれました。また、寮役員が企画したビンゴゲームやイントロクイズで大いに盛り上がりました。



1月21日 3年生そば交流会
デイサービス利用者さんの目の前でそばを打ち、その場で調理した打ち立てのそばを提供しました。その後全員で風船羽子板を楽しみました。



1月23日 幌高商店会採用面接
3年生店長と教員が面接官となり、実際の就職活動に準じて次期社員を選定しました。2年生は緊張しつつ、質問にしっかり答えることができました。



幌高商店会
~歳末市~
12月15日(土)

12月15日、今年度最後となる幌高商店会~歳末市~を行いました。各店舗では、それぞれ趣向を凝らした新商品の開発に着手しました。そば処ではそばに合うよう考えた「いなりずし」を、カフェではクリスマスらしく「ガトーショコラ」を提供。毎回好評をいただくベーカリー幌高では、定番商品に加え「ジャムクリームパン」や「えびカツサンド」などバラエティ豊かな商品を展開。青果店では彩り鮮やかなスクラメンや各種ジュースを販売しました。

今年度も町内外から多くのお客様にご来店いただき、誠にありがとうございました。来年度も皆様に楽しみにしていただけるような商店会を目指します。



Last Month 1・2月のできごと

- 1月16日 冬季休業明け集会
- 1月17日 農ク北連実績発表大会(新十津川町 ~18日)
- 1月21日 3年生そば交流会(アルク・あえる)
- 1月31日 溪雪寮3年生を送る会
- 2月 4日 朝会・服装頭髪検査
- 6日 職場体験実習(1年生 ~7日)
- 13日 就職ガイダンス(2年生)
- 27日 卒業証書笹和紙すき実習(1年生)
- 28日 卒業式予行・同窓会入会式

This Month 3月の予定

- 1日 第63回卒業証書授与式・帰省日
- 5日 平成31年度入学選抜試験
- 7日 朝会・頭髪服装検査
- 13日 進級認定会議
- 14日 卒業生講話(2年生)
- 18日 合格発表
- 22日 修了式・離任式・帰省日



記事・写真提供: 北海道幌加内高等学校

お問い合わせ: 0165-35-2405 教頭まで

所在不明の年金受給者に 係る届出について



年金を受けている方が所在不明になったときはお届けが必要です。

1 月以上所在不明になったとき

- ◆ 年金を受けている方の所在が1月以上明らかでないときは、その世帯の世帯員の方は所在不明についての届出を速やかに行う必要があります。提出先はお近くの年金事務所です。
- ◆ お届けいただいた後、受給権者ご本人へ現況申告書が送付されますが、現況申告書の返信がない場合は、年金の支払いが一時止まります。
- ◆ 年金の支払いが止まっている方の所在が明らかになったときは、年金のお受け取りを再開するための手続きが必要となります。お近くの年金事務所までご連絡をお願いします。

お問い合わせは、『ねんきんダイヤル』またはお近くの年金事務所へ



0570-05-1165

050で始まる電話でおかけになる場合は (東京) 03-6700-1165

<受付時間>

月曜日 午前8:30～午後7:00

*月曜日が祝日の場合、翌開所日は午後7:00まで。

火～金曜日 午前8:30～午後5:15

*祝日(第2土曜日を除く)、12月29日～1月3日はご利用いただけません。

第2土曜日 午前9:30～午後4:00

○お問い合わせの際には、基礎年金番号が分かるものをご用意下さい。



日本年金機構

Japan Pension Service

●詳しくは、お近くの年金事務所または役場住民課戸籍年金係(35-2124)へお問い合わせください。●

梶加内町は旭川年金事務所の管轄区域です。

住所：〒070-8505 旭川市宮下通り2-1954-2 TEL：0166-25-5589

タバコの影響から自分も相手も守りましょう。

タバコの健康への影響というと、みなさんはどのようなものを思い浮かべますか？肺の病気だけでなく、糖尿病や脂質異常症などの生活習慣病の原因にもなります。がんも、子宮頸がんや白血病など全身に及びます。

これらの影響は、喫煙者だけでなく、その周囲の人にも及びます（受動喫煙）。

喫煙中でなくても、髪の毛や服、壁や家具などに付着したタバコ臭を感じることはありませんか。実はこのとき、有害物質を体内に吸い込み、受動喫煙の被害にあっているのです。これを3次喫煙といいます。

オリンピックが行われる2020年までに望まない受動喫煙を防止するため、学校や病院などの公共施設は敷地内禁煙となりました。事務所や飲食店などは規模によって屋内禁煙や喫煙所の設置などが義務付けられます。喫煙が可能なところへは、お客さん、従業員ともに20歳未満の方は立ち入り禁止となります。

今後喫煙に関する規制が強くなっていきます。禁煙を望む方には禁煙外来などもあります。望まない受動喫煙を防ぐのはもちろんですが、タバコを吸っている人も自分の健康を守るために禁煙することが重要です。



タバコの影響

歯の病気

呼吸器の病気

- 慢性閉塞性肺疾患 (COPD)
- 気管支喘息
- 肺炎

その他の病気

- 糖尿病
- 脂質異常症
- 骨粗しょう症
- 白内障

がん

- 肺がん
- 胃がん
- 大腸がん
- 膵がん
- 子宮頸がん
- 骨髄性白血病

心臓・血管の病気

- 脳卒中
- 大動脈解離
- 腹部大動脈

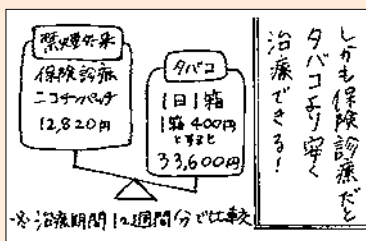
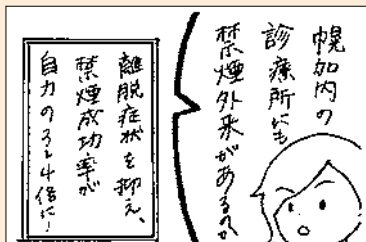
生殖器の病気



健康まんが

第229回

「禁煙外来～自分も相手も守るために～」



4月の健康カレンダー

●乳幼児・児童に関する行事

子育て教室	18日(木)	農業活性化センター	10:00～11:30
乳幼児予防接種	2日(火)	町立幌加内診療所	15:00～16:30
	9日(火)		
	16日(火)		
	23日(火)		

●成人・老人に関する行事

老人健康相談	3日(水)	母子里老人クラブ	10:00～11:00
	10日(水)	幌加内老人クラブ	9:00～10:00
	11日(木)	添牛内老人クラブ	10:00～11:00
	12日(金)	政和老人クラブ	10:00～11:00
	24日(水)	朱鞠内老人クラブ	10:00～11:00



○母子健康手帳および妊婦一般健康診査受診票の交付は、アルクで行っております。妊娠がわかりましたら、早めに交付を受けてください。また、来所の前にアルクへご連絡いただくと交付がスムーズです。

○肝炎ウイルス検診を実施しています。対象者は、40歳以上の方で過去に検診を受けられたことのない方です。検査を希望される方は、事前にアルク保健師までご連絡ください。

ニュー・ウィンド NEW WIND 社会教育からのお知らせ

スポーツ安全保険のご案内

【保険内容】 団体活動中の事故や往復中の事故の補償。
【対 象】 4 名以上で構成しているスポーツおよび文化団体。
【期 間】 平成 31 年 4 月 1 日～翌年 3 月 31 日
 (4 月 1 日以降の申込みの場合は掛金支払いの翌日から適用)
 ※お申込み及び掛金・補償などに関するお問合せは教育委員会社会教育係へお願いします。なお、平成 30 年度に加入されていた方は 3 月 31 日で保険期間が終了しますので、新規加入申込みをお願いします。申込用紙等、書類が必要な場合は教育委員会へご連絡ください。



図書室だより



◇今月の新しい本

- ・怪物の木こり
倉井眉介／著(宝島社)
サイコパス弁護士・二宮彰は「怪物マスク」を被った男に襲撃され、頭を割られかける。一方そのころ世間では、頭を割られ、脳を奪われる猟奇的殺人事件が連続発生しており…。第 17 回『このミステリーがすごい!』大賞受賞作品。
- ・神の島のこどもたち
中脇初枝／著(講談社)
- ・歌舞伎町ゲノム
菅田哲也／著(中央公論新社)
- ・薬に頼らず血圧を自力で下げるコツ
桑島巖／著(河出書房新社)



まちづくり講座

まちづくり講座は役場のしくみやまちづくりの課題を職員と一緒に学習することを目的としています。町民の皆様方の多数のご利用、ご参加をお待ちしております。

【対 象】 町民で構成される 10 名以上の団体

【受講料】 無料（教材費等がかかる場合があります）

【開設時間】 9:00 ～ 21:00 までの間で、2 時間以内

【お申込み】 教育委員会社会教育係

【平成 31 年度講座リスト】

- ・ごみ処理について
- ・国民健康保険／国民年金制度について
- ・後期高齢者医療制度について
- ・みんなで学ぶ交通安全
- ・安心生活術（防犯・消費生活等）
- ・上下水道のしくみ
- ・幌加内そばの現状の課題
- ・考えようまちづくり
- ・ケガや病気に対する処置
- ・健康づくり／あんしん介護講座
- ・火災予防と災害時の準備
- ・生涯学習センターの見学

※その他学びたいことがありましたら、お気軽にご相談下さい。

成人大学講座第 4 講 幌加内町介護予防講演会

【日 時】 平成 31 年 3 月 17 日（日）
13:30 ～ 15:00（受付開始 13:00）

【場 所】 生涯学習センター「ふれあいホール」

【講 師】 保健福祉総合センターあんしん介護係
保健師 寺林 和哉

【演 題】 「今を知る 町を知る 未来を知る」
～ 3 つの知るから介護予防を考える～

【お申込み】 3 月 14 日（木）までに
保健福祉課あんしん介護係
(TEL 35-3090) へお申込みください。

生涯学習カレンダー

3 月	7 日㊦	チビッツ英語クラブ	アトリエ	1 ～ 3 年生 15:20～ 4 ～ 6 年生 16:00～
	10 日㊥	世代間交流体験事業「農協青年部主管」	アグリ	10:00～
	12 日㊤	幌加内中学校卒業式		
	15 日㊤	幌加内小学校卒業式		
	17 日㊥	成人大学講座第 4 講 幌加内町介護予防講演会	ふれあいホール	13:30～
	20 日㊦	朱鞠内小学校卒業式		
4 月		幌加内小学校入学式	幌加内小学校	10:00～
	5 日㊤	朱鞠内小学校入学式	朱鞠内小学校	10:00～
		幌加内中学校入学式	幌加内中学校	13:30～
	8 日㊥	幌加内高等学校入学式	幌加内高等学校	13:30～

議会だより

No.197

編集：議会広報特別委員会

平成30年 第4回定例会(12月13日)

12月13日に開催され、3名が一般質問、同意2件、諮問1件、選挙1件、報告4件、承認3件、議案16件が提出され原案のとおり決定した。

町長・教育長行政報告がありました。
概要についてお知らせします。

町長行政報告

○「幌加内町産業貢献者」について

去る12月10日に選考審議会を開催し、上幌加内 花岡良男氏 農業70歳、沼牛 本間博志氏 農業70歳、上幌加内 南谷長治氏 農業70歳、北星 鎌田正人氏 農業69歳(3月末までに70歳到達)の4名(生年月日順)が被表彰者に決定した。この方々については、来年1月開催予定の町議会臨時会終了後、表彰式を開催し、表彰したいと考えている。

○「主要農作物の販売見込み額」について

昨シーズンの大雪の影響から始まり、5月下旬から6月にかけての天候不良により、春作業が大幅にずれ込み、更に7月の豪雨

その後の干ばつと農業にとつては非常に厳しい年となった。

水稲では作付面積うるち米・もち米合わせて前年比16パーセント減の315・54ヘクタールとなり、出荷数量は21,209俵と反収で6・72俵となった。今年の傾向としては、全体的な生育不良による未成熟、着色、割れが多く、2等の割合が50パーセントと例年より多い。販売見込高は、2億8000万円余りと対前年比31・3パーセントの減である。畑作については、そばは30,344俵、反収は0・87俵となり、平年作を大きく下回る結果となり、販売見込高は、3億3300万円余りと、前年対比で2億4000万円、41・9パーセントの減と大幅な減収となった。

その他、馬鈴薯、小麦、豆類、いなぎび等で、4662万4000円、対前年比40・0パーセント減で、大豆作付面積の減少と、全般的な不作が大きな要因となった。

野菜については、南瓜が前年比40・8パーセント減の360万円となり、全体では対前年比41・6パーセント減の520万円余りの販売見込である。

畜産関係では、固体販売の伸び悩みや生乳数量の落ち込み等により、畜産全体で前

教育長行政報告

○「児童生徒就学援助入学準備金の入学前支給」について

今まで、本町の入学準備金の支給は5月に行っていた。

入学準備金の入学前支給については、道内の多くの自治体において実施されており、本町においても平成31年度の新入学者を対象とした入学準備金を、入学前の本年度中に支給する事とした。

これにより、経済的理由による就学困難の、更なる解消が図られる。

年比20・0パーセント減の2億2400万円余りとなった。

この結果、農畜産物合計販売見込額で、対前年比33・8パーセント減の8億9300万円となる見込みである。

なお、今回の減収にあわせ農協から要請のあった農産施設の使用料等2500万円相当の繰り延べについては了解し、収入の減額補正を今定例会に提出している。

○「幌加内高等学校体験入学等の状況」について

9月15日、幌加内高等学校において、一日体験入学を実施した。上川管内や札幌地区の中学生11名が参加、その他、関係する保護者、教員についても参加があり、本校の「そば」を中心とした特色ある教育活動を見学している。合わせて、寮での共同生活に向けた心構えなど、意義のある体験入学が実施された。本校の生徒募集については、10月下旬から11月上旬にかけ、道北地区37校、札幌地区22校の中学校を訪問し、今後の入学願書受付に期待している。

同 意

○幌加内町功労者顕彰条例による表彰

◎被表彰者は、次の2名とした。

小野寺 安昭氏
小関 和明氏

○幌加内町産業貢献者表彰

◎本町産業の振興に顕著な功績があった方。

・被表彰者は次の方とした。

花岡 良男氏
本間 博志氏
南谷 長治氏
鎌田 正人氏

諮 問

○人権擁護委員の推薦

◎竹村見吾氏に決定した。

任期・・・平成31年4月1日から平成34年3月31日

選 挙

○選挙管理委員会委員の選挙

◎選挙管理委員会委員は次の4名が当選した。

谷川 優氏
坂本 規康氏
新江 宏文氏
岩本 靖幸氏

○選挙管理委員会補充員の選挙

◎選挙管理委員会補充員は次の4名が当選した。

第一順序 高山 京子氏
第二順序 吉成 克彦氏
第三順序 花岡 美智子氏
第四順序 能代 恵子氏

専 決 処 分

○損害賠償

◎町道東3条線に敷設している道路側溝のトラフ部分の破損により、相手車両が通過の際、道路側溝蓋が跳ね上がり、車両の

マフラーに接触し損害を与えた。

(損害6万6482円を賠償)

○平成30年度幌加内町一般会計

補正予算(第6号)

◎9月4日から5日にかけて通過した台風21号と、9月6日発生の北海道胆振東部地震の停電及び添牛内生活改善センター解体工事等により466万1000円を補正。

○平成30年度幌加内町下水道事業特別会計補正予算(第3号)

◎9月6日に発生した北海道胆振東部地震による停電のため、大通り一丁目付近マンホールのポンプ場の汚泥が下流に流れなくなったことにより汚泥を汲取るための作業手数料として3万円を補正。

○平成30年度幌加内町一般会計補正予算(第7号)

◎ほろたちスキー場リフトに関する電気が漏電していたことから184万8000円を補正。

Q 小関議員
ほろたちスキー場リフト
小屋電源ケーブル調査で

あるが、故障か老朽化どちらなのか。

教育次長

A 明。
今回の検査で老朽化と判



報 告

○平成29年度幌加内町各会計歳入歳出決算認定について

・一般会計

歳入決算額

46億4367万1289円

歳出決算額

45億5480万3958円

・国民健康保険特別会計

歳入決算額

2億8418万6007円

歳出決算額

2億8327万3080円

・後期高齢者医療特別会計
歳入決算額

2887万8563円

歳出決算額

2844万6063円

・介護保険特別会計

歳入決算額

1億8944万6098円

歳出決算額

1億7797万9213円

・簡易水道事業特別会計

歳入決算額

7552万4190円

歳出決算額

7552万4190円

・下水道事業特別会計

歳入決算額

6513万4970円

歳出決算額

6513万4970円

・奨学資金特別会計

歳入決算額

181万3158円

歳出決算額

181万3158円

協議の結果、認定することに決定した。



条例改正

○町議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

●人事院勧告に基づき期末手当の支給割合を年間4・4ヶ月から4・45ヶ月とし、平成30年12月1日から適用する。

○町長等の給与に関する条例の一部を改正

●人事院勧告に基づき期末手当の支給割合を年間4・4ヶ月から4・45ヶ月とし、平成30年12月1日から適用する。

○町長等の給与に関する条例の一部を改正

●人事院勧告に基づき期末手当の支給割合を年間4・4ヶ月から4・45ヶ月とし、平成30年12月1日から適用する。

○職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

●人事院勧告に基づき、1級の初任給を1500円引上げ平成30年4月1日から適用する。

○町非常勤特別職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

●選挙に従事される投票、開票管理者、選挙長、投票・開票選挙立会人の報酬額について国会議員の選挙等の執行経費基準に関する法律に定める額に改正することによる条例改正。

・投票管理者

日額 12,600円

・開票管理者及び選挙長

10,600円

・投票立会人

10,700円

・開票立会人

8,800円

○幌加内町営住宅管理条例の一部を改正する条例

●旭団地1棟2戸、緑ヶ丘団地1棟2戸、政和団地2棟4戸を取壊したことに伴う条例改正。

○幌加内町生活改善センター設置条例の一部を改正する条例

●添牛内生活改善センターを取壊したことに伴う条例改正。

○幌加内町農産施設設置条例の一部を改正する条例について

●穀類等乾燥調製施設（通称そば日本一の館）及び米穀乾燥調製施設（通称米バラ調整施設）等について、償還期間が平成28年度で終了したことにより財産処分を行うと共に関連する幌加内町農産施設設置条例の一部を改正。

町有財産の無償譲渡

●無償譲渡

・建物

そば乾燥調製施設一式

・相手方

きたそらち農業協同組合

代表理事組合長 柏木孝文

・目的

平成11年度、新山村振興等農林漁業特別対策事業補助金を活用して建設され、設立当初から建設費相当額の使用料による償還期間が平成28年度で終了したため。

・譲渡日

平成31年2月1日

●無償譲渡

・建物及び物品

・米穀調整施設・色彩選別設備一式

・相手方

きたそらち農業協同組合

代表理事組合長 柏木孝文

・目的

平成13年度、新山村振興等農林漁業特別対策事業補助金を活用して建設され、設立当初から建設費相当額の使用料による償還期間が平成28年度で終了したため。

・譲渡日

平成31年2月1日

締結

○定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結

●平成23年、名寄市、士別市を複眼型の中心市とし11町村の構成自治体により定住自立圏形成協定を締結し、今回、福祉産業振興ネットワーク施策分野において、更なる連携した取り組みを推進するため一部協定内容を追加・変更するもの。

中川議員

Q

物流網の整備について、具体的にどの様なことを想定しているのか。

地域振興室長

A

国土交通省が中心となり、北海道における物流網（名寄モデル地区）について、関係する首長、金融機関、宅配業者など民間団体が加わって協議をしている。

宅配業者については、見守り等含めて近年、事業を行っているが経営が厳しく、今後の物流網の形成が難しい状況にある。

その他、水産物や農産品、加工物の輸送も効率的に行えないかとの検討を図っていく、今後の物流網形成を保っていくためのもの。

補正予算

○平成30年度幌加内町一般会計補正予算（第8号）

●JR跡地地籍測量業務委託料、政和8線奥林道補修工事、IP告知端末機更新業務委託料、地域介護・福祉空間整備等施設整備補助金、敬老会助成金、町道調査設計業務委託料、幌加内町民プール解体工事、山村広場遊具施設雪害改修工事等の増減により、2982万円を減額し、総額39億5390万9000円とした。

小関議員

Q

地域情報通信費のIP告知端末更新業務委託料

A

739万2000円とあるが、当初の団体から5団体に変更したが、本体工事になった時と同じような補正が組まれるのか。

総務課長

A

委託料の増加分については、事業そのもので委託料が組まれている。

当初予算の委託業務料は81

13万円で計上。今回、団体が減ったことにより739万2000円増額し計885万22000円の委託料として事業を行い、各家庭に配布する物とサーバー等の整備するものを委託料で組んでいる。

中村議員

Q 塵芥処理費の特別修繕料について、380万1000円の計上だが、高額になったのはなぜか。

住民課長

A 塵芥処理車の修繕料について、運転席のキャビンのフレームが曲がりキャンビンごと取り換えとなったため高額になった。

○平成30年度幌加内町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）

◎国保連合会負担金、国庫支出金返還金等の増加により、237万円を追加し、総額2億3778万5000円とした。

○平成30年度幌加内町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

◎事務費負担金、保険料等負担

金の減額により、67万円を減額し、総額3350万円とした。

○平成30年度幌加内町介護保険特別会計補正予算（第3号）

◎施設サービス給付費、特定入所者サービス費等の減額により、418万1000円を減額し、総額2億184万2000円とした。

○平成30年度幌加内町簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）

◎水質検査業務委託料、新成生第1・第2地区簡易水道施設解体工事、水道メーター器取替工事等の減額により、255万7000円を減額し、総額7798万9000円とした。

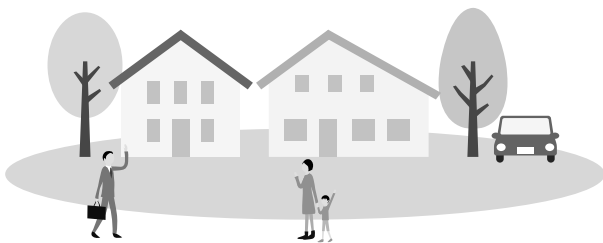
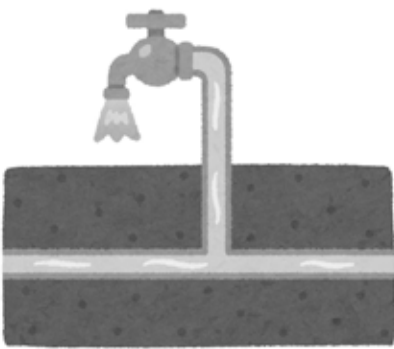
○平成30年度幌加内町下水道事業特別会計補正予算（第4号）

◎合併処理浄化槽保守点検業務委託料、合併処理浄化槽設置工事等の減額により、188万8000円を減額し、総額7658万9000円とした。

発議

○閉会中の所管事務調査の申し出

議会運営委員会及び総務厚生常任委員会、産建文教常任委員会からの申し出を協議の結果、許可した。



一般質問



市村議員

Q 2選出馬について

A 2期目に向け出馬を決意

Q 平成27年4月に細川町長就任以来、3年8ヶ月が経過しようとしている。平成27年5月27日開催、第3回臨時会の施政方針において「グリーン・グリーン・スクリーンを3本柱に町民目線で対話を大切に調和のとれた町づくりを目指す」と町政執行に対する思いを述べていた。

病院再編、介護人材確保事業、滞っていた教育環境の整備、「ほろかないそば」の知名度向上など数々の事業を進めてきており、特にほろみん号の本格運行の実現や衆議院選挙区6区への移行は大きな実績であり大

きく評価されるものである。しかし、本町に適した農畜産物の振興、完全な上川移行の実現など達成半ばなものも存在する。任期満了まで残すところ5ヶ月をきり、9月答弁では「現段階では約束できる時期ではない」と明言していなかったが、2選出馬について判断する時期になったと思われるので、現時点でどう考えているのか伺いたい。

答弁

町長

A 3年8ヶ月を振り返り、行政運営の土台ともいえる選挙区の改正、国の行政窓口機関の改正、また「ほろみん号」の正式路線認可など、各関係機関と各位のご理解とご協力が無ければ実現できなかったことが、遅ればせながら実現できたと感謝している。しかし、内外共に、まだ多くの課題が山積しており、やるべきこと、やり残したことも沢山ある。

就任後、今まで見えていたものが見えなくなったり、あるいは聞こえていたことが聞こえなくなった部分も多々あるものと、自問自答を繰り返しながら現在に至っているが、初心に帰

り、公約の検証もしながらバラ色のことだけではなく、地にしっかりと足をつけ、今まで播いてきた種を基に花を咲かせるため、雇用の場の拡大や、安全・安心なまちづくりを更に進めなければならぬ。

後援会の方の意向も踏まえ、今後、不測の事態が無い限り、2期目に向けて再度出馬を決意した。



一般質問



小関議員

Q 将来を見据えた整備計画について

31年度実施設計予算化、32年度実施設計、33年度工事着工の計画であるが、可能な限り速やかに事務を進めて行きたい

Q 将来を見据えた整備計画に係る4点について伺いたい。

朱鞠ダム堰堤嵩上げ事業の調査・本工事がどの様に予定されるのか、また工事概要についても詳しくは聞かえていない。経済効果も含めて地元と与えるものは、どの程度見込めるのか。また対応策についても伺う。

答弁 町長

A 雨竜ダム嵩上げ事業の調査・本工事に係る公共施設の利用についての経過、対応策については、今年4月5日に事業推進のため滝川河川事務所内に「雨竜川ダム調査事業所」が設置された。この事業所は初期調査のための事務所であり、調査が本格化される平成32年11月頃には、町内の空き施設を借り上げたい旨の相談があり、近く取り壊す予定であった中央生活改善センターの2階を事務所として、合わせて体育館をダム壁調査用スペースに。また平成35年4月からは1階も事務所として有償で貸し出すことで調整中。調査・工事が具体化されていないが、平成31年12月までには、貸し出し条件を具体化し改修等も伴うので、期間、賃料等を決定していきたい。

なお、体育館については、現在、行事、イベント等での利用もあることから使用する場合、開放するよう調整する予定。

「雨竜川ダム再生事業」については、数十人規模で国の職員が住民票を異動し本町へ転入してくる。更に、本工事が実施さ

れた場合は相当数の作業員が町内に在住することが想定され、経済波及効果も大いに期待できるので、可能な限り対応をした



Q 2点目として、市街地の灌漑水路の埋設工事が

次年度より実施されるが、病院跡地に対しての有効活用の拡充もあり得るのではないかと考へも含め周辺付帯工事等、利活用に向けた構想について伺う。

答弁 町長

A 灌漑用水路については道営幌加内中部地区、平和第1還元用水路、土地改良区所管の明渠用水路のことで、平成31年度より2カ年かけてパイプラインへの切り替えが行われ、用水路部分が埋設される形に整

備される。道路排水は規模を縮小して地上部分を走り、沿線の道路に沿って設置される。

市街地部分は町道新川通りに沿って蓋がけをし、若干の土部分スペースは出来るが敷地は土地改良区の所有であり、道路幅が広がったり、歩道が新設されるようなものではない。

旧病院横等は明渠のままになり現在のような安全柵が設置される予定。病院跡地利用の拡充あるいは付帯工事等の利活用は考えていない。

Q 3点目について、中央公民館の耐震化、中央生活改善センターの解体・新設及び他の公共施設の有効活用等を含め、年次計画がされていくもの

と思っている。

議会議員一人ひとりの思いが、この町をどうしていくと良いのかを都度、質疑をしてきたが実施計画について提示を願いたい。

答弁 町長

A 病院跡地の利活用について

では、当時、生活改善センターの取壊しが平成31年と計画されていたことから、これらに関連するそば道場や学童保育

の他、高齢者コミセンの老朽化による世代間交流施設等やコンビニの設置についても検討し、住民の利便性を最優先に考えて検討をしていくことを申し上げた。

平成28年12月議会では、中央公民館の耐震改修についても質問があり、結果として耐震補強が必要との診断がなされた場合は、中央改善センターの取壊しは平成31年の計画にこだわる必要は無い旨の回答をした。昨年度行った耐震結果については、1階及び2階が耐力不足との判定から、耐震化の改修、及びエレベーターの設置、外壁、窓枠、トイレの改修が必要であること、これらに加え稼働率の低い会議室等の整理により、中央改善センター機能を中央公民館に移転できないか等を企画調整会議において協議し、財源確保を含め病院跡地利用にも大きく影響することから慎重な議論が必要であり、最短で31年度実施設計、32年度工事着工の考えであることを、今年3月の議会において回答した。

企画調整会議では、中央公民館を耐震化改修とする方針のもと、利便性・利用効率を高める

ことを念頭に、取壊し予定の改善センターの機能を移転する事を視野に協議を重ね、結果、そば道場については、単独建設ではなく、公民館へ移転の意向を受けている。

学童保育については、複合的な施設となるための協議時間も必要となることから、病院跡地に現存している旧医師住宅を活用することで調整に入っている。加えて、最近になって、北空知信金幌加内支店が公共施設等への店舗移転の要請があったが、住民生活への影響も大きいことから中央公民館へ店舗を受け入れて改修を進めて行きたいと考えている。現在の改修のスケジュールとしては、31年度実施設計予算化、32年度実施設計、33年度工事着工の計画。

改善センターについては、雨竜ダムの嵩上げ事業の採択と事務所の件が発生し、取り壊し予定の改善センターが利用できれば国と本町がお互いにメリットがあるということで取り組んでいるところであり、決して改善センターの活用ありきで進んでいるわけではなく、公民館の耐震化改修と生活改善センターの利活用は分けて考え、しっかり

取り組んでいく。

また平成29年に策定した「幌加内町公共施設等総合管理計画」では、道路や橋梁も含めた現在の幌加内町の公共施設の更新費用は、今後40年間で361億円、年間に換算すると9億円と試算され、現実的には本町の財政状況からは到底無理な金額である。指摘のあった、グランデザイン、新しい施設を建設し町のデザインを変えていく、町民の利便性も向上させていくための将来設計は当然必要であると思っているが、新しく建設される施設は地域内経済・運営者・団体と連携し、10年20年と持続するものでなければ、大きなツケを未来に残すことにもなるので、病院の跡地利用については、ポスト中央生活改善センターと中央公民館の有効活用を決定した上で、今後必要な施設・機能、課題が残る学童保育所や高齢者コミセンのほか、利活用が予想される各関係機関と協議を進め、病院跡地の構想を描きたい。

Q コンビニエンスストアの誘致に対する所見と、今後の公設民営のあり方についての認識について。

答弁 町長

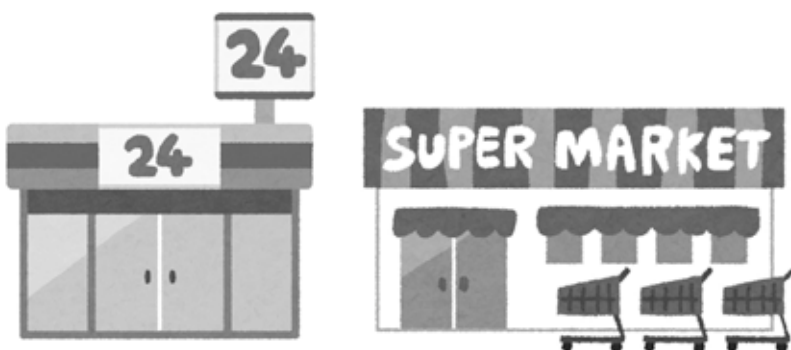
A 本件も29年3月に答弁をしたところであり、基本的には同様の考えである。現在Aコープでは、生鮮品をはじめ、飲料、惣菜、弁当等も取り揃え、多くの町民に利用されている。また町民の要望に添える形で、土曜、日曜の営業もされており、町民はもとより、訪れる町外者からも大変喜ばれている。

一方で、道内179市町村の中でコンビニがない町は、浦臼町、神恵内村、そして本町の3町村となっており、コンビニ誘致を期待する住民の声が、大きくなって来ていることも承知している。

本町としては、こうしたニーズに添えて行きたい反面、これまで住民生活に密接に関わって来たAコープに悪影響を与えることは避けなければならず、共存共栄が一番望ましく、どちらか一方に肩入れする事はするべきではない。

コンビニについては、公共料

金の取り扱いや、最近では地域の見守りといった公共性の高いコンビニも多くあり、今や大きな社会資本ともいえる要素がある。出店を希望するコンビニが出てくる場合は、町としても様々な対応を考えて行きますが、本町におけるAコープの重要性も考え、現時点においては積極的に公設民営を含め、コンビニ誘致への関与は難しいものと判断している。



Q 防災計画の見直しについて

「総合危機管理士」のアドバイスを受けるのも、有効な手法と考え前向きに検討したい

Q 防災計画の見直しについて、近年、全国的な天候不順による幾多の被害が頻発し、特に本年9月6日には胆振東部地震によるブラック・アウトが発生した。本町でも、この冬は記録更新となる程の積雪被害にみまわれた。

災害は、「いつ」、「どこで」起きるのかは予想しにくい状況であり、風水害はもとより豪雪地帯としての本町は大雪も災害となる。町民の安心・安全は、町としての責務であり、総合危機管理体制の機能不全におちいる事のない計画策定は急務と考え「総合危機管理士」等の有資格者のアドバイスを得ながら、本町における防災計画の精査、見直しがされるべきと考ええる。

答弁 町長

A 地域防災計画については、災害対策基本法に基づき、地域の防災に関し、災害予防、災害応急対策及び災害復旧等の災害対策を実施するにあたり、防災関係機関がその機能の全てをあげて、住民の生命、身体及び財産を災害から保護し、万全を期すことを目的に定めている。

本町は、昭和38年に制定し、平成20年には、全部改正を行いその後2度修正をし、現在に至っている。国の防災基本計画は、平成23年の東日本大地震、平成28年の熊本地震や台風10号などを踏まえ、修正を毎年行っている。北海道の地域防災計画も国との整合性を図るべく、修正を行っているが、本町の場合は、国や北海道と合わせて修正していないのが実際の状況である。また、大雪対策や停電時の対策など、網羅されていないこともあり、早急に見直しが必要であると考えている。

計画の見直しに当たっては、「総合危機管理士」のアドバイスを受けることも有効な手法と考え前向きに検討したいと思う。

町長

「総合危機管理士」については、NPO法人や民間団体で定める資格であり、大まかには、市町村の危機管理の現状調査、改善策について助言や教育訓練の指導、危機管理発生時に際して組織的活動の中心的業務を担うことなどが役割で、町内にも有資格者がいるので、その方も含め、検討したい。



一般質問



中川議員

Q 幌加内町農業技術センターの運営に

抜本的な対策を

正職員での対応は難しいが技術センターの人材確保を始め、今後の対策を図っていききたい

Q 農業技術センターの設置目的については、幌加内町農業技術センターの設置条例第2条で次のように定めてある。「農業技術の試験研究、普及、指導及び情報の収集、提供を行い農業の振興を図るため農業技術センターを設置する」とある。

農業技術センターの運営は、職員の一人数は確保できても短期間で職員が頻繁に入れ替わ

る。近年ではなかなか職員の採用すら難しい状況にあり、設置目的に照らし合わせても、非常におぼつかない状況にあるのではないかと。現在の状況について、どの様に考えているのか。

これまでも、地域おこし協力隊としての職員募集等々、いろいろ考えているが、今後の対策として、今までの延長線上ではない、職員体制整備も含めて抜本的な対策も必要と思われる。

答弁 町長

A 技術センター問題に関しては、役場全体の定員管理、人件費との兼ね合いもあり、正職員での対応は難しく、現体制の維持をすると回答している。

基本的に職員の待遇については今後も同様の考え方で運営したいと考えるが、現状は臨時職員3名の体制となり、研究項目の縮減や外部委託等を活用しながら生産者に対し、技術的サポートをするべく対応をしているところである。

技術センターは設立当初、農協、改良区、町職員などが常駐し、「試験研究」「情報処理」「普及指導」を3本柱に事業を進める予定であったが、実際は行政主

導の下、現在は「そば」の試験研究がメイン事業となり、今日まで試験研究報告等を積み重ねてきた。これまで、小さな自治体による農業技術センターとして平成16年には新品種「ほろみのり」の種苗登録をするなど「ほろかないそば」の知名度向上と、ブランドの確立に大きな役割を果たしていると認識している。今後も若い後継者が、「そば」だけでなく、新しいものにチャレンジしてもらえるサポートや新規作物導入に係るリスクの分散など、一定の役割はあるものと思っており、「ほろみのり」については、法に基づき原々種の生産義務について、種苗法の改正も含めて内容を精査するよう担当部署に指示をしている。

決算特別委員会

平成29年度決算審査：

全て認定！！

平成30年度第3回定例会において「決算審査特別委員会」に付託された、一般会計をはじめ各特別会計の29年度決算は、それぞれ厳正に審査を行った結果、全ての決算は認定すべきと決定しました。

委員審査での質疑を抜粋し、次のとおりお知らせいたします。

- ・決算審査日 平成30年10月29日～30日（2日間）
- ・特別委員会委員 議員7名（議長、議選監査を除く）

一般会計

地方創生事業費

稲見議員

Q CDレーベル製作業務委託料210万5800円約3,000枚の製作において現況とPR効果は。

地域振興室長

A 平成29年度の売上枚数は1,378枚。CDはカップそばと組み合わせで販売をしている。

またYouTubeでも配信

をしており引き続き幌加内そばの宣伝を図っていく。

上杉周大が新しく販売するCDにも「ソウルソバ」が追加されたこともあり今後もPRを図っていく。

老人福祉費

小関議員

Q 在宅福祉事業補助金281万7881円について、電話サービス253回、移送サービス825回、ふとん乾燥サービス39回の実績だが、その中で電話サービスは、どの様

な内容なのか。

保健福祉課長

A 電話サービスは社会福祉協議会委託事業であり、ボランティアから電話サービスを希望する4名に対し、週1から2回電話をして近況を聞いているサービス事業である。電話内容としては「お元気ですか。」「心配ごとはありませんか。」「などの話をし、登録をしている方が少しでも安心できるように会話をする事業内容となっている。

中川議員

Q 老人福祉費関係について、社会福祉協議会の事業活動で特に通所介護事業や訪問介護部門で事業を行った結果、多額の赤字となっている。行政側は人件費部分への繰入など様々な手当をしていると思われるが何年か後には財源がなくなる心配がある。どの様な基準で社会福祉協議会に運営補助を支出しているのか。

保健福祉課長

A 通所介護事業678万8222円、訪問介護事業188万9464円と経営的に苦しく、介護事業所に関しては非常に厳しい認識はある。

しかし、サービスを求めて登録をしている方、実際に来所してサービスを受けている方のアンケート調査等分析すると、満足度などが上昇してきていることから、この件の事業については町としては切るわけにはいかないと考えている。新規事業の充実を行いながら、なんとか収益確保にも努めるよう話し合いを進めている。

社会福祉協議会とは、今後も町民含めて本町の福祉関係について、その都度、話し合いをしながらかえていきたい。



保健衛生総務費

小関議員

Q 健康ダイヤル業務委託料 68万4000円について、利用度がどのくらいか。

一般的な契約料なのか相談をした回数なのか。

A

健康ダイヤル業務委託料の金額設定については、

会社が示す世帯数で決定しており10000世帯まで、20000世帯まで、30000世帯までと決まっている。

10000世帯までについては、消費税込みで68万4000円の金額で契約している。

水産業振興費

春名議員

Q 幌加内町水産業振興奨励補助金110万7000円について、3件の事業に補助金を支出しているが、3件に対してどの様な調査・成果があったのか。

産業課主幹

A 2件の事業については、朱鞠内湖漁業協同組合に支出をしている。他1件は、N

PO法人朱鞠内湖ワールドセンタ―に支出をしている。

朱鞠内湖漁業協同組合事業は、イトウを含めた淡水魚の増殖、産卵所の調査を行っている。この事業は事業費も大きく、また北海道の地域づくり総合交付金の対象にもなり道補助金と町補助金を合算して事業を行っている。

事業内容は、イトウを含めた淡水魚の産卵所がどの河川でどれほどの数があるのかなど増殖に向けた調査を行っている。こちらは継続調査として基本3ヶ年で考えている。

調査結果は、これまで増殖が見られなかった河川について、放流等の実施が必要となり現在も調査中である。

ワカサギのふ化事業は、漁業協同組合でいろいろと手を尽くしているが道内の漁業協同組合の高齢化等があり、ワカサギの卵を購入する事ができない事態であり目標が達成できていない状態である。

朱鞠内湖ワールドセンターは、サクツとワカサギの佃煮の事業を行うため漁船が必要であるが、モーターボートのエンジンが老朽化しているため、この更

新で支出をしている。

国民健康保険特別会計

中川議員

Q 繰越滞納分の不納欠損処理について、一定の基準に基づいて不納欠損が行われているが、大まかな基準について。

住民課長

A 最終収納日から5年経過で処分する事を原則としている。しかし、納入を希望する意向がある場合は簡単に不納欠損をしないよう対応している。

設備状況について、9月の震災時に停電にはなりましたが長い期間停電が続いたら、現在の施設で給水が停止する事があったのか。

簡易水道事業特別会計

中川議員

Q 設備状況について、9月の震災時に停電にはなりましたが長い期間停電が続いたら、現在の施設で給水が停止する事があったのか。

現在の予備電源等を含めて設備状況はどうなっているのか。

建設課長

A 今回の震災に関しては、2〜3日程度は現状稼働が可能であった。

中川議員

Q 2〜3日程度は電源がなくても可能であるとの事だが、いろんな施設を動かすのに電源が必要と思われるが、予備電源は施設で持っているのか。

建設課主幹

A 幌加内浄水場については、自然に水が入ってき

て自然に排水をする仕組みとなっている。しかし塩素を入れる機械については電源が必要であり今回の停電で停止したため手動で行った。

政和の施設に関しては、自家発電が設置されていたので排水する事ができた。

教育次長

A 平成5年から平成29年度である。町内在住者もおりその中には本人に面談している。

本年度は、連帯保証人からも約束を得ていて正規な金額ではないが月額5000円づつ返還され努力している。

春名議員

Q 平成5年から返還金収入未済が発生しているが、不納欠損は奨学資金には該当とならないのか。また、不納欠損をしていく考えはないのか。

教育次長

A 奨学資金については、不納欠損は原則ないものとして扱っている。しかし、地方自治法上による不納欠損、例えば10年間本人に請求していない行為などがあれば不納欠損の対象になりえる事から今後は検討していきたい。

奨学資金特別会計

小関議員

Q 返還金収入未済額500万5000円であるが、単年度か累積なのか。また返済できているのか。



わたしの一言



政 和 笠井 正展さん

先日、長男の成人式がありました。色々大変なこともありましたが、今は、札幌の大学で将来の夢に向かって日々奮闘中といったところでしようか。

我が家の3兄弟は、ほぼ同じ頃剣道を始めました。少年団の週2回の稽古、月に数回の大会や出稽古など親の負担は小さくはなかったですが、

それ以上に頑張っている姿や試合を見るのが毎回楽しみでした。そんな私もほぼ同時期に剣道を始め、今でも冬期間や仕事の合間に少年団で子供たちと一緒に稽古（ケガをしないように）で運動不足解消など子供たちと楽しく時には厳しく励んでいます（剣道に興味のある皆さん（大人含む）いつでも見学に来てください。団員募集中！）。

さて、いま私は色々な会議

などに出る機会が増えました。がどこへ行っても似たようなメンバーばかりで、多様な意見が出ないばかりか特定の人に負担が掛かっているように思えます。このような状況が

続けばそのうちに立ちいかなくなるのが目に見えます。本気で人材の育成を考える時期に来ていると思います。

次に花嫁対策ですが、これは農業に限ったことではなく各事業所（役場を含む）など町全体として考えていかなければならない問題だと思います。今の時代色々面倒くさい（セクハラ・パワハラ）。

また、男性だけではなく花婿対策も一緒に考えていけばいいのかなと思います。そうすれば人材の問題も解決していくように思います。

何もない不便な町だからこそ皆で協力して住みよい町づ

くりを考えていけたらいいなと思います。
農家のおやじの独り言でした。



★ 議会を傍聴してみませんか ★

定例会は3月・6月・9月・12月の年4回開催されます。傍聴の手続きは簡単、受付簿に「住所」「氏名」を書いていただければ結構です。

予算審査特別委員会、決算審査特別委員会は年1回開催されます。

議会の開催時期

- ・第1回定例会 3月中旬
- ・予算審査特別委員会 3月中旬
- ・第2回定例会 6月中旬～下旬
- ・第3回定例会 9月中旬
- ・決算審査特別委員会 10月中旬～下旬
- ・第4回定例会 12月中旬～下旬

議会事務局／役場3階 ☎ 0165-35-2121 (内線373)



菅原 やくら ちゃん

平成30年1月29日

父 正剛
母 みよこ

さくらが生まれて一年がたちました。
2人のお兄ちゃんに可愛がられ、マイペースに育っています。
いつもお兄ちゃんの戦いごっこに参加し、うっかり踏まれちゃったりしていますが、兄弟仲良くニコニコ楽しそうに過ごしている姿をみて、元気づけられます。
これからも元気で可愛い姿でみんなのアイドルでいてね！

お詫びと訂正

2月号の裏表紙の中で氏名の誤りがありました。
正しくは、

ご厚志に感謝します

◆社会福祉協議会に◆
12月12日 新江 力 様
(妻、カズ子様の葬儀に際して)

12月28日 坂本 勝之 様
(母、アサヨ様の葬儀に際して)

となります。

謹んでお詫び申し上げます。

ご厚志に感謝します

◆社会福祉協議会に◆

1月7日 寺崎 秀一 様
(母、富様の葬儀に際して)
1月24日 酒井 正幸 様
(妻、光枝様の葬儀に際して)
1月28日 横窪 茂子 様
(夫、義明様の葬儀に際して)

おくりあげます

1月18日 横窪 義明 様 82歳
1月20日 酒井 光枝 様 77歳

お誕生おめでとう

1月9日 花岡 茉莉奈 ちゃん
(父恵佑)

ひなのへいちゃん

Public Relations Magazine

Horokanai



広報ほろかない3月号
2019 MARCH No.759

編集室から

鬼は外！福は内！2月3日の節分には、豆まきをしたり恵方巻きを食べる風習がありますよね！
私の実家では、豆まきなる「お菓子まき」というイベントがあり、電気を消した一室に両親がカゴいっぱい用意した駄菓子や包みでくるんだお金(小銭)をまいて、暗闇の中、兄弟で床に手をあてながら一生懸命拾い集めるという習慣がありました。小さいお子様がいらっしゃる世帯は、より楽しく盛り上がるのでオススメです！

今月の表紙 双葉保育園～節分～

双葉保育園の節分行事にお邪魔してきました。

豆まきをする前から、園児たちは泣いたり、顔が引きつたりと大騒ぎ。そこに赤鬼が登場すると園内は大パニック！必死に逃げながら、赤鬼に向かって落花生を投げつけ、最後はみんなで怖い鬼をやっつけました。

怖かった鬼も、実はみんなとお友達になりたかったことがわかり、園児たちと握手で仲直り！豆まきが終わったら、みんなで年の数の落花生を食べて、ニコニコになった一日となりました。



町の人口

Population

(1月末現在)



世帯数 789世帯
(前月比-4)

人 □ 1,504人
(前月比-4)

男 747人
女 757人